

お手入れ方法

使用後は、必ずその日のうちにお手入れしてください。
お手入れするときは、柔らかいスポンジでおこなってください。

本体(外側・内側)

ぬるま湯で薄めた食器用洗剤を柔らかいスポンジ・フキンに含ませて洗った後、水洗いしてください。
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

ふた・ストロー

丸洗いでできます。ストローを取りはずしてスポンジで洗った後、水洗いしてください。
水分を拭き取り、十分に乾燥させてください。

パッキン

パッキンをふたからはずしてぬるま湯で丸洗いし、乾いた布で水分を拭き取ってください。

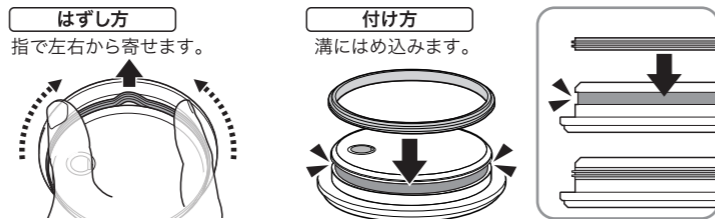
△お手入れ上の注意

- ご使用後は、必ずきれいに洗ってください。
お手入れが不十分だと、におい、汚れ、シリコン部品の変色の原因となるおそれがあります。
- 本体を洗った後は、すぐに水分を拭き取ってください。
水滴の跡が残ったり、サビやものを汚す原因となります。
- シンナー、クレンザー、金属たわし、化学雑巾などは使用しないでください。
キズやサビ、破損の原因になります。
- 本体やふた・ストローの煮沸、及び食器洗浄機や食器乾燥機などは使用しないでください。
変形や漏れの原因になります。
- 塩素系漂白剤は使用しないでください。
サビ、破損の原因になります。
- 本体・ふたの浸け置き洗いなどはしないでください。
- ふた、ストローを取り付けたままお手入れしないでください。
お手入れの際はそれぞれ取りはずした状態でおこなってください。
- 長時間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし完全に乾燥させてから清潔な場所で保管してください。
- スポーツ飲料を入れた時は、使用後すぐにお手入れをしてください。
においの付着やサビ等の原因になります。

部品の取り付け方

正しく取り付けられていないと、漏れの原因になります。
お手入れなどで、部品を取りはずした後は、正しく取り付けてください。

ふたパッキンはずし方、付け方



ハンドルグリップのはずし方



交換部品

●パッキンは消耗品です。1年を目安に傷、損傷などが無いかを確認し不具合がある場合は使用をやめ、部品交換してください。

交換部品のご購入はこちらから
アトラスオンラインショップ
<https://www.atlasonline.jp>



赤い斑点・ザラザラが付着した場合

ボトル内側にサビのような赤い斑点や、ザラザラしたものが付着した場合には

サビのような赤い斑点ができた場合

水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、30分ほど放置したあと、柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。食酢が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

ザラザラしたものが付着した場合

水に含まれるカルシウムが付着したものです。クエン酸を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れて、ふたを取り付けず、3時間程放置したあとに柔らかいスポンジ・ブラシなどで、内びんの内壁をよく洗ってください。クエン酸が残らないようにきれいな水でよくすすいでください。

製品仕様

材料の種類		実容量	保冷効力
本 体	内びん/ステンレス鋼 胴 部/ステンレス鋼 (ポリエステル樹脂塗装)	0.8L	6°C以下(1時間)
	口 金/ステンレス鋼	0.95L	6°C以下(1時間)
		1.15L	6°C以下(1時間)
ふ た	ポリプロピレン	<small>*保冷効力とは室温20°C±2°Cにおいて製品に冷水をふた下端まで入れ、水温が4°C±1°Cになったとき、ふたをして縦置きにした状態で1時間放置した場合におけるその水の温度です。</small> <small>*実容量とは、ふたまでの全容量です。ご使用の際は取扱説明書をご確認のうえ、適切な量を入れてご使用ください。</small> MADE IN CHINA	
ス ト ロ ー	PCT樹脂		
ハンドルグリップ			
サ ム レ ス ト	シリコーンゴム		
ふたパッキン			
ストロー差し込み口			

表示者 株式会社アトラス
〒192-0046 東京都八王子市明神町4-7-15 落合ビル2F
<https://www.atlas-scm.jp/>

お問い合わせ **TEL.042-660-8870**
受付時間 / 9:00~18:00
月~金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

品質には万全を期しておりますが、万一不具合があった場合はご使用にならないで、お買い求めの販売店または上記のお問い合わせ先までご連絡ください。



ストロー付き 大容量タンブラー

●各部のなまえ



取扱説明書

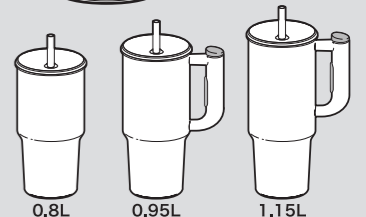
AQSTシリーズ

このたびは、当社のステンレスストロー付き大容量タンブラーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前にこの説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用いただけますようお願いいたします。また、本書は万一ご使用中にわからなくなったときにお役に立ちますので、いつでもみられる所に大切に保管してください。

ご使用前に

- はじめてご使用になる前に本体のキズ・凹み、ストロー、ふたのひび割れなどの不具合がないことをご確認ください。また、本体内側・ふたを食器用洗剤をつけたスポンジなどでよく洗ってください。
- 底面の製造ロットシールははがさないでください。

※説明中のイラストは実際のものとは異なる場合があります。また品質向上・改良のため、予告なく仕様・デザインなどを変更することがありますのでご了承ください。



△ ご使用上の注意



- この製品は、ストロー使用時は保冷専用です。
あたたかいものを入れて使用する場合はふた・ストローは使用しないでください。
やけどの原因になります。



- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。
- 飲みものの保冷・保温以外の目的では絶対に使用しないでください。
- 冷たい飲みものを入れて結露する、あたたかいものを入れて本体が熱くなる場合は構造上不具合がある可能性がありますので使用しないでください。

- 飲みものの量は、取扱説明書4ページ右下の図を参考にしてください。
入れすぎると閉めたときに飲みものが溢れ出す原因になります。
また、使用中に漏れてものを汚す原因になり危険です。

- 大きな氷を入れる場合は押し込まず小さく砕いて入れてください。
キズや溢れる原因となります。

- パッキンが正しく取り付けられていることを確認してご使用ください。
7ページの図を参考に正しく取り付けてください。
正しく取り付けられていないと飲みものが漏れ、ものを汚す原因になり危険です。
パッキンの取りはずしの際には紛失および未装着に注意してください。

- ふたを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。
飲みものが溢れ出す原因になります。また、漏れてものを汚す原因になり危険です。

- ふたが確実に閉まっていることを確認してください。
閉め方が不十分ですと、傾けた場合飲みものが漏れ、ものを汚す原因になり危険です。

- ストーブやコンロなど火気のそばに近づけないでください。
やけどや製品の変形・変色の原因になります。

- 電子レンジで加熱しないでください。

- 冷凍庫には入れないでください。

- ストローで遊ばないでください。

- 飲みものを入れて持ち運ぶ際は、本体を傾けすぎないようにしてください。
飲みものが漏れるおそれがあります。

- お茶などは早めにお飲みください。
長時間保存するとお茶の色や味が変わります。

- 飲みものを入れた状態で本体を逆さまにしないでください。

- 次のものは絶対に入れないでください。

- ドライアイス
内圧が上がリ、ふたが浮き上がったり、飲みものが噴き出したり、ふた・ストローが破損して飛散することがあります。
- 塩分を多く含むもの
本体にはステンレス鋼を使用していますが、塩分によりサビの原因になります。

- 持ち運ぶ際、次の点を必ず守ってください。
ふたをきちんと閉め、ふた部分ではなく本体もしくはハンドルを持ってください。

- においの強いものを入れると、本体やパッキンににおいが残る場合がありますが、品質上問題はありません。
6ページの「お手入れ方法」に従って汚れやおいを落とす後、十分に乾燥させてください。

- 飲みものを入れた状態で長時間放置しないでください。
成分の腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗することがあります。

- 落としたり、ぶつけたりして強い衝撃を与えないでください。
変形や割れ、保温・保冷不良の原因になります。

- 改造・修理・分解は絶対にしないでください。
破損、事故の原因となり危険です。

- 飲みものが入っている状態でバッグなどには入れないでください。

- 携帯電話・デジタルカメラ・パソコンなどの精密機器と一緒に持ち運ぶのはやめてください。
万一、内容物が漏れた場合、精密機器の破損の原因になることがあります。

- 運転中は危険ですので使用しないでください。
車内や衣服を汚したり、ものを汚す原因となり危険です。また、運転者の場合は運転への注意が散漫になり非常に危険です。ドリンクホルダーに入れる場合は、あらかじめホルダーの強度を確認してからご使用ください。強度や固定が不十分ですと破損したり、はずれて落下のおそれがあります。

- 製品の構造上、湿度が高いときにふたに水滴がつく場合があります。ご注意ください。

- 使用により本体の塗装は徐々に劣化するおそれがあります。

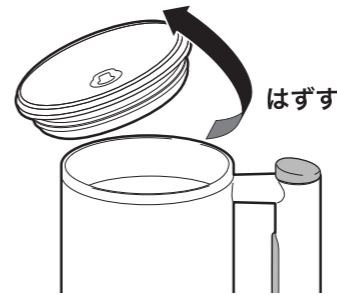
ご使用方法

ご使用の前に

- はじめてご使用になる際は、食器用洗剤でよく洗ってからご使用ください。
- 製品にガタつき、破損などはないか確認してからご使用ください。
不具合があった場合、修理・分解はせずにご使用をおやめください。

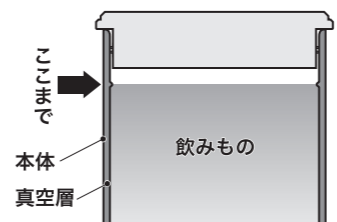
1 ふたをはずす

ふたは上に押し上げるとはずれます。



2 飲みものを入れる

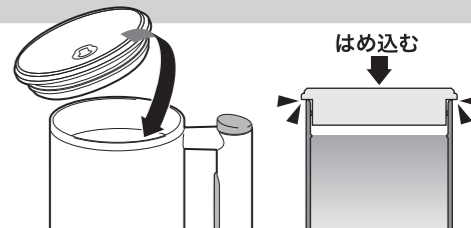
飲みものの量は、本体内側にある線(右図の▶部)までにしてください。入れすぎるとふたを閉めたときに中身が溢れる場合があります。入れすぎた場合は、減らしてからふたを閉めてください。



*あらかじめ本体に少量の冷水を入れ、1分程度置き、予冷してから入れ替えると保冷に効果的です。

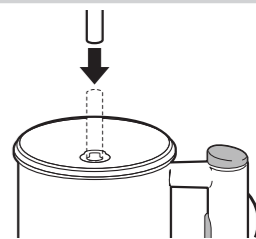
3 ふたを閉める

ふたをしっかりとはめ込んでください。



4 ストローを差し込む

ストローを差し込みます。



5 ストローをハンドルに収納する

ハンドル上部の「サムレスト」は「ストロー差し込み口」に差し込むことでふたとしてご使用いただけます。
また、サムレストがはまっていた穴に「ストロー」を差し込むとストローホルダーになります。(ハンドル付きモデルのみ)

※炭酸、あたたかいものを使用時は、サムレストでストロー差し込み口にふたをしないでください。

